

Japanese Red Cross Narita Hospital

患者さまひとりひとりの状況にあわせた
治療を目指し、専門技術を習得

泌尿器科

千葉県北総地区の基幹病院として尿路性器悪性腫瘍(腎がん、腎盂尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん)、排尿障害の原因となる前立腺肥大症や神経因性膀胱、尿路結石症、尿路感染症、先天異常、夜尿症、尿失禁、勃起不全症、男子不妊症、女性泌尿器疾患(骨盤臓器脱、尿失禁)の全てに対応した診察を行っています。

尿路変更手術を行った患者さまに対するアフターケアとしてストーマ外来も行っています。エビデンスに基づいているとともに、患者さまひとりひとりの状況に合わせた治療を目指しています。前立腺がんに対するHIFU療法、腎がん、腎盂尿管がん、副腎腫瘍に対する鏡視下手術や、膀胱脱、骨盤臓器脱に対するTVM手術など最先端の治療も取り入れています。ただ単に病気を治すだけでなく患者さま自身にも満足していただける治療を行うよう努力しています。



泌尿器科研修指導責任者
大木 健正

第一泌尿器科部長 / 日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、厚生労働省医政局長認定臨床研修指導医

■研修指導医
第二泌尿器科部長 / 細木 茂
副部長 / 吉田一樹

01 研修期間

4年間

02 目的

泌尿器科専門医を取得する。

03 到達目標 (目標、長期目標、一般目標、取得手技、コンセプト等)

- (1) 外来診療、入院診療を通して、泌尿器科全般の知識や技術を身につける。
- (2) 腎不全に対する透析療法の知識や技術を身につける。

04 取得可能資格

学会名	取得可能資格	学会の研修施設等指定・認定状況
日本泌尿器科学会	泌尿器科専門医	泌尿器科専門医基幹教育病院

05 研修期間中に経験する症例等について

